令和６年度定時総会次第

1 開会のことば

2 市民憲章唱和

3 表　　彰

4 理事長あいさつ

5 来賓祝辞、来賓紹介

6 議長選出

7 定足数の報告

8 議事録署名者選出

9 議　　事

　　(1) 報告事項

第1号報告　　令和5年度収支補正予算(第2号)について

　　(2) 決議事項

第1号議案　　令和5年度事業報告について

第2号議案　　令和5年度決算について

　　　　　　　　　　　　監査報告

第3号議案　　役員の選任について

第4号議案　　理事長への権限委任について

　　(3) 報告事項

　　　　第2号報告　　中期基本計画について(令和6年度～

令和10年度)

第3号報告　　令和6年度事業計画について

第4号報告　　令和6年度収支予算について

10 そ の 他

11 閉会のことば

**表　 　彰**

**・会員表彰 (6名)**

**在籍15年**

杉　本　　　香　　様

前　田　　誠　治　様

平　藪　　正　宣　様

花　田　　年　雄　様

小松原　　俊　行　様

三　浦　　博　子　様

**第1号報告**

令和5年度収支補正予算（第2号）について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和5年度補正予算（第2号）について、定款第42条第1項の規定により報告する。

令和6年6月10日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長　小 松 原　俊 行







**第1号議案**

令和5年度事業報告について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和5年度事業報告について、定款第43条第2項の規定により承認を求める。

令和6年6月10日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長　小 松 原　俊 行

**令和5年度　事業報告（案）**

**事業概要**

令和5年度は、新型コロナウィルス感染症の影響は、少なくなってきましたが、会員の高齢化、夏季の猛暑などの影響もあり、一時受注を停止するなどの対応を取ったため、受注件数、受注額とも前年を下回る結果となりました。

また、雇用延長の影響もあり、入会者の高年齢化もあることから、今後も屋外作業での就業が減少する可能性があります。

シルバーセンターとして、今後も継続的に事業を展開するためには、明確なビジョンを持って運営に取り組む必要があることから、令和6年3月に、向こう5年間の計画として、「中期基本計画」を策定しました。進捗管理を行いながら、確実に取り組んでまいります。

また、事務局の体制も職員を1名減とするとともに、経費削減に取り組みました。

シルバー人材センターが受注した仕事を確実に完了させるため、あるいは、企業、会社等の要望に応えてシルバー派遣を継続していくためには、健康で働く意欲のある会員を今以上に確保していく必要があります。しかし、人口減少や高齢化の進展に伴い生産年齢人口の減少といったこの地域が抱える求人難という状況が続いています。事業所の定年延長や再雇用制度なども行われており、シルバー会員の拡大が非常に難しくなっています。

各企業等からの就業やシルバー派遣での問い合わせもある状況ですが、現状の社会情勢からもシルバー人材センターの会員登録が伸び悩んでおり、また、新規入会者も65歳以上が多くシルバー会員の平均年齢も高齢化している状況です。

全シ協の「会員100万人達成計画」に基づき、令和5年度の目標は、会員数455人としていましたが、年度末の会員数は420名という結果となりました。これは、入会説明会の来場者数の減少、高齢や健康状態から退会される方も多かったことが原因と分析しています。高齢で体力的に就業機会が少なくなる会員の皆さんにも会員として在籍していただける魅力あるシルバー人材センターであることや、入会促進運動をさらに推し進め目標会員数確保に努力していかなければなりません。

本年度も引き続いて、旧郡部の入会者が少ないことから各地域に赴いての入会説明会を開催したことや、入会の声掛け運動の促進を図ってまいりました。声掛け運動は大変効果がある取り組みであり、今後も継続して取り組んでまいります。

センターの運営は、国と浜田市からの補助金、事務費収入が財源となっており、効率的な事業運営に引き続き取り組みました。

高齢社会が急速に進む中で、高齢者の生きがいづくりや、高齢者福祉の向上を目指すシルバー事業を健全に運営していくため、会員と役職員が一体となった取り組みを進めることがこれまで以上に重要です。

**1　受託事業実績**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和5年度 | 令和4年度 | 比較増減　△減 |
| 会員数 | 　４２０人（入会会員４１人）（退会会員４２人） | 　４２1人（入会会員４５人）（退会会員４７人） | △１人 |
| 就業実人員 | ２５９人 | ２６９人 | △１０人 |
| 就業率 | ６１．７％ | ６３．９％ | △　２．２ﾎﾟｲﾝﾄ |
| 就業延人員 | １８，２２３人 | １９，６１７人 | △１，３９４人 |
| 受託件数 | ２，９８４件 | ３，４５６件 | △４７２件 |
| 契約金額 | １２４，０９２千円 | １３０，０７３千円 | △５，９８１千円 |

**2　派遣事業実績**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和5年度 | 令和4年度 | 比較増減　△減 |
| 登録会員数 | １５９人 | １６２人 | △３人 |
| 就業実人員 | ９０人 | ８６人 | ４人 |
| 就業率 | ５６．６％ | ５３．１％ | ３．５ﾎﾟｲﾝﾄ |
| 就業延人員 | 　９，０９９人 | 　９，１５８人 | 　△５９人 |
| 受託件数 | 　３６件 | 　３０件 | ６件 |
| 契約金額 | ５４，４５０千円 | ５４，６６５千円 | △２１５千円 |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和5年度 | 令和4年度 | 比較増減　△減 |
| 合　計 | １７８，５４２千円 | １８４，７３８千円 | △６，１９６千円 |

**受託と派遣の契約金額合計**

**会員全体（受託と派遣）の就業率**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 令和5年度 | 令和4年度 | 比較増減　△減 |
| 就業率 | ７４．７％ | 　７６．７％ | △２ﾎﾟｲﾝﾄ |

**3　普及・啓発活動**

　　シルバー人材センター事業をＰＲし会員募集と仕事の受注を拡大するための取組みを行いました。

① 会員、役員が知人等へ「入会の声掛け運動」を行いました。

② まちづくりセンター、石央文化ホール等の施設へチラシを配架しました。

③ 会員加入率の低い旧那賀郡各地域（金城町、旭町、三隅町）で入会説明会を開催しました。

④ 市役所、浜田商工会議所、石央商工会（支所を含む）へ派遣事業紹介パンフを配架しました。

⑤ 浜田市の広報「はまだ」に募集記事を掲載しました。

　　　令和5年 10月号、令和6年3月号　 計2回

⑥ 電話帳広告（サイネックス）　　　１回

⑦ 各種イベントへの参加

コロナ禍の対応により各種イベントが中止となりました。

⑧ ホームページによる情報提供を行いました。

⑨ 地域班会議の開催

会員拡大や新たな就業先を開拓していくために、地域において会員、役員が一体となって活動する必要があります。このため、活動を進める母体となる地域班を活性化させるため、地域班会議を令和6年1月24日に開催しました。

**4　会報の発行**

定時総会報告、会員の声等を掲載した、会報「飛翔」第39号を9月30日付で発行しました。

**5　適正就業の推進**

シルバー人材センターの就業について、請負と派遣の区分に関する基準に沿い、発注者の指揮、命令を受ける業務、発注者が雇用している従業員と混在して行う業務、 発注者の資器材を使う業務等を派遣就業に切り替える、また新規発注分についても基準に沿って受注する取組みを進めました。受注件数は、36件となりました。

また、シルバー派遣については、労働安全衛生法に基づき、派遣労働者の安全衛生管理を図るため産業医の委嘱とともに、衛生委員会を毎月開催しました。

**6　新規就業先開拓活動**

事業部会と女性部会が合同で事業所訪問を検討しましたが、コロナ禍の状況により中止としました。

**7　有料職業紹介事業**

臨時的、短期的な就業を希望する高年齢者に職業紹介を行う有料職業紹介事業の実績はありませんでした。

**8　技術講習会の実施状況**

襖・障子張講習会(令和6年2月8日)、剪定講習会（令和6年2月16日）、刈払機講習会（令和6年2月28日）を開催し、会員の技術向上と安全知識の習得を図りました。

**9　安全就業の推進**

　　 ① 安全部会

安全部会を開催し、事故の検証と再発防止について協議を行い、安全就業の推進に努めました。

　　第１回安全部会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開催日 | 参加者 | 内 　　　　　　　容 |
| 7月14日 | 10名 | ・令和5年度に発生した事故の検証と再発防止に向けた取組 |

　第2回安全部会

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 開催日 | 参加者 | 内 　　　　　　　容 |
| 9月15日 | 8名 | ・前回安全部会以降に発生した事故の検証と再発防止に向けた取組・安全パトロール・・2箇所 |

② 安全就業啓発の取組み

安全就業ニュースを発行し、安全就業を呼び掛けました。特に、事故の発生が多い草刈作業、剪定作業等においては、事前の安全点検が重要であり、就業前にミーティングを行い注意事項の確認を行う「安全就業点検表」の取り組みを進めました。

③ 事故の発生状況

安全就業の指導と現場の就業状況の把握に努めてまいりましたが、通院、賠償をシルバー保険で対応した事故等、以下の事故が発生しました。

ア傷害事故　8件

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 発生年月日 | 内　　　　　　容 | 入院 | 通院 |
| 5.5.27 | 柿の摘蕾作業で脚立から足を踏み外し左肋骨を骨折 |  | 4日 |
| 5.6.10 | 剪定枝を車に積み込む際、左目に当たった　左眼角膜上皮剥離 |  | 1日 |
| 5.6.20 | 草刈で、ハチに刺される |  | 1日 |
| 5.6.26 | 草刈で、ハチに刺される |  | 1日 |
| 5.7.26 | 草刈で、ハチに刺される |  | 2日 |
| 5.9.12 | 派遣就業中、業務用洗剤が右手甲に付着し、皮が剥ける |  | 8日 |
| 5.9.21 | 派遣就業中、車に部品を積み込む際、リアハッチに頭をぶつける |  | 1日 |
| 6.2.6 | 切枝搬出中に棘が左手人差し指に刺さる |  | 2日 |

イ賠償事故 7件

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 発生年月日 | 内　　　　　　容 | 賠 償 額 |
| 5.5.5 | 草刈作業中、飛石で車のバンパーを破損 | 11,310円 |
| 5.6.12 | 草刈作業中、飛石で玄関ガラスを破損 | 14,207円 |
| 5.6.29 | 伐採作業中、枝がアンテナに倒れかかり破損 | 20,020円 |
| 5.7.31 | 草刈作業中、飛石で車のガラスを破損 | 82,698円 |
| 5.8.12 | 草刈で、水道管を破損 | 12,100円 |
| 5.9.30 | 草刈作業中、飛石で車のリアガラスを破損 | 83,226円 |
| 5.10.14 | 草刈作業中、飛石で車のガラスを破損 | 103,499円 |

**10 独自事業　シルバー農園事業の実施**

会員の楽しみとしての農作業や親睦を図ることを目的としたシルバー農園事業を実施しています。

れんげ保育園との共同事業として、園児と一緒にサツマイモを栽培するなど、シルバー事業の幅を拡げるとともに、会員の入会促進を図りました。

1. 場　　所　　内村町一の瀬地内の休耕田
2. 栽　　培　　ジャガイモ、サツマイモ、ヤーコン、タマネギ等

③ れんげ保育園との共同事業

　　・6月5日　　サツマイモ苗の植え付け作業　　園児、園関係者、

シルバー人材センター等　24名

　　・8月5日　　つる返し作業　園児、園関係者、

シルバー人材センター等　23名

　　・10月27日　サツマイモ収穫作業　　園児、園関係者、

シルバー人材センター等　30名

　　※保育園との交流事業は、新聞、テレビでの報道で紹介されました。

**11 ボランティア活動の実施**

シルバー人材センターの社会貢献活動として、10月6日(金)　　　浜田城山公園、医療センターの周辺で、除草・剪定作業を行いました。　参加者18名

**12 研修旅行の実施**

　　研修旅行を実施しました。

1. 研修日　　11月11日（土）
2. 行　先　　山口方面（角島大橋等）
3. 参加者　　42名

資料1

|  |
| --- |
| **役員会等の開催状況** |
| 年月日 | 会　議　名 | 主　な　内　容 |
| R5.5.17 | 第1回理事会 | 報告事項 |
| 　 | （出席）理事10名 | 1. 入会・退会会員の報告
 |
|  | 監事1名 | 1. 事業実績
 |
| 　 | 　　　　 | 1. 事業報告
 |
|  |  | 1. 令和4年度収支補正予算
 |
| 　 | 　 | 1. 事故の発生状況
 |
| 　 | 　 | 審議事項 |
| 　 | 　 | 1. 理事監事候補者の決定について
 |
| 　 | 　 | 1. 令和5年度定時総会の開催
 |
| 　 | 　 | 1. 令和5年度定時総会来賓への案内
 |
| 　 | 　 | 1. 令和5年度定時総会表彰について
 |
| 　 | 　 | 1. 令和5年度定時総会提出議案等
 |
| 　 | 　 | 1. 令和5年度定時総会の運営について
 |
| 　 | 　 | 1. 石見4班の統合について
 |
| 　 | 　 | 1. 配分金について
 |
| 　 | 　 | 1. ボランティア活動の実施について
 |
|  |  | 1. 研修旅行について
 |
| R5.6.16 | 令和5年度定時総会 | 議事 |
| 　 | （会員総数）400名 | (1)報告事項 |
| 　 | 出席会員63名 | 　第1号報告　令和4年度収支補正予算 |
| 　 | 委任状提出会員 | (2)決議事項 |
| 　 | 279名 | 　第1号議案　令和4年度事業報告 |
| 　 | 合計342名 | 　第2号議案　令和4年度決算 |
| 　 | 　 | 　　　　　　　監査報告 |
|  |  | 　第3号議案　役員の選任について |
| 　 | 　 | (3)報告事項 |
| 　 | 　 | 　第2号報告　令和5年度事業計画 |
| 　 | 　 | 　第3号報告　令和5年度収支予算 |
| R5.8.23 | 第3回理事会 | 報告事項 |
| 　 | （出席）　理事9名　　監事2名 | 1. 理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況
 |
| 　 |  | 1. 入会・退会会員の報告
 |
| 　 | 　 | 1. 事故の発生状況
 |
|  |  | 1. 事業実績
 |
|  |  | 1. 第1回広報部会
 |
|  |  | 1. 嘱託職員採用面接
 |
|  |  | 1. 第1回安全部会
 |
| 　 | 　 | 1. 第1回研修旅行実行委員会
 |
| 　 | 　 | 1. シルバー農園交流事業
 |
|  |  | 1. 第2回広報部会
 |
|  |  | 1. 事業報告
 |
|  |  | 1. 島根県最低賃金の改定について
 |
|  |  | 1. 事業予定
 |
|  |  | 審議事項 |
|  |  | 1. 浜田市シルバー人材センター創立30周年の対応について
 |
|  |  | 1. 追加配分金の変更について
 |
|  |  | 1. 中国ブロック連合協議会役職員研修会について
 |
|  |  | 1. ボランティア清掃について
 |
| R5.11.22 | 第4回理事会 | 報告事項 |
| 　 | （出席）理事8名 | 1. 嘱託職員の採用について
 |
| 　 | 監事2名 | 1. 入会・退会会員の報告
 |
|  |  | ③事故の発生状況 |
| 　 | 　 | ④事業実績 |
| 　 | 　 | 1. 広報部会
 |
| 　 | 　 | 1. 嘱託職員採用面接
 |
| 　 | 　 | 1. 第2回安全部会
 |
|  |  | 1. ボランティア活動
 |
|  |  | 1. 中国ブロック役職員研修
 |
|  |  | 1. シルバー農園交流事業
 |
|  |  | 1. 令和5年度シルバー人材センター事業指導事業における定期指導
 |
|  |  | 1. 令和5年度研修旅行
 |
|  |  | 1. 放課後児童クラブ補助スタッフ養成講習
 |
|  |  | 1. 令和5年度ふるさと寄附の状況
 |
|  |  | 1. シルバー派遣事業に係る回収困難又は回収不能債権取扱要綱等の整備
 |
|  |  | 1. フリーランス新法について
 |
|  |  | 1. 資金の借り入れについて
 |
|  |  | 1. 事業報告
 |
|  |  | 1. 事業予定
 |
| 　 | 　 | 審議事項 |
|  |  | 1. 浜田市シルバー人材センター設立30周年記念誌について
 |
| 　 | 　 | 1. 令和5年度シルバー人材センター事業指導事業における定期指導
 |
| 　 | 　 | 1. 賠償事故の会員免責について
 |
|  |  | 1. 入会の声掛け活動について
 |
| 　 | 　 | 1. 旧那賀郡での入会説明会の開催
 |
|  |  | 1. 地域班会議の開催について
 |
|  |  | 1. 適正就業委員会の開催について
 |
|  |  | 1. 令和6年度定時総会の日程について(設立30周年記念式典を兼ねる)
 |
|  |  | 1. 第5回理事会の開催日
 |
| 　 | 　 | 1. 令和5年度人権研修会
 |
| R6.1.10 | 第5回理事会 | 報告事項 |
| 　 | （出席）理事9名 | 1. 入会・退会会員の報告
 |
| 　 | 監事2名 | ②事故の発生状況 |
| 　 | 　 | ③事業実績 |
| 　 | 　 | 1. 広報部会
 |
| 　 | 　 | 1. 資金の借り入れについて
 |
| 　 | 　 | ⑥事業報告 |
| 　 | 　 | 審議事項 |
| 　 | 　 | 1. 一般賠償責任保険規定の改正
 |
| 　 | 　 | 1. 令和5年度補正予算（第1号）
 |
| 　 | 　 | 1. D&O(役員賠償保険)保険への加入
 |
|  |  | 1. 令和6年度事業計画
 |
|  |  | 1. 令和6年度定時総会
 |
| 　 | 　 | 1. 中期基本計画について
 |
|  |  | 1. 事業部会・女性部会合同会議
 |
| 　 | 　 | 1. 総務部会
 |
|  |  | 1. 第6回理事会開催日
 |
| 　 | 　 | 事業予定 |
| R6.3.21 | 第6回理事会 | 報告事項 |
| 　 | （出席）理事9名監事1名 | ①理事長、副理事長及び常務理事の職務の執行状況 |
| 　 |  | ②入会・退会会員の報告 |
| 　 | 　 | 1. 30周年記念誌座談会(広報部会)
 |
|  |  | 1. 地域班会議
 |
|  |  | 1. 適正就業委員会
 |
|  |  | 1. 事業部会・女性部会合同会議
 |
| 　 | 　 | 1. 襖・障子張講習会
 |
|  |  | 1. 剪定講習会
 |
| 　 | 　 | 1. シルバー農園芋煮会
 |
|  |  | 1. キャリアアップ講習会
 |
| 　 | 　 | 1. 刈払機取扱講習会
 |
| 　 | 　 | 1. 旧那賀郡での入会説明会
 |
| 　 | 　 | 1. 配分金見直し検討委員会
 |
| 　 | 　 | 1. 嘱託職員採用面接
 |
|  |  | 1. 総務部会・事業部会合同会議
 |
| 　 | 　 | 1. 事業実績
 |
|  |  | 1. 事業報告
 |
| 　 | 　 | 1. 事故の発生状況
 |
| 　 | 　 | 審議事項 |
|  |  | 1. 配分金の引き上げについて
 |
|  |  | 1. 事務費率の引き上げ及び事務費既定の改正について
 |
| 　 | 　 | 1. 事務局規定の改正について
 |
| 　 | 　 | 1. 未収金の状況と貸倒損失について
 |
|  |  | 1. 会費未納会員の資格喪失について
 |
|  |  | 1. 令和6年度の会員数目標について
 |
| 　 | 　 | 1. 令和5年度収支補正予算(第2号)
 |
|  |  | 1. 令和6年度収支予算(案)について
 |
|  |  | 1. 令和6年度事業計画(案)について
 |
|  |  | 1. 中期基本計画について
 |
|  |  | 1. 事務局長の選任について
 |
|  |  | 1. 役員の選任について
 |
|  |  | 1. 会計関係書類の処分について
 |
|  |  | 事業予定 |

資料2

|  |
| --- |
| **主な会議・事業等** |
| 年 | 月 | 日 | 事　　　　　項 | 場所等 |
| R5 | 4 | 19 | 理事監事候補者選考委員会 | 浜田市SC |
|  |  | 20 | 入会説明会 | 浜田市SC |
| 　 |  | 28 | 決算個別相談会 | 松江市 |
| 　 | 5 | 10 | 監査会 | 浜田市SC |
|  |  | 17 | 第1回理事会 | 浜田市SC |
|  |  | 22 | 入会説明会 | 浜田市　SC |
| 　 | 6 | 5 | れんげ保育園との共同作業　 | シルバー農園 |
|  |  | 16 | 令和5年度定時総会 | 浜田市SC |
| 　 |  | 19 | 島根県シルバー人材センター連合会定時総会 | 松江市 |
| 　 |  | 20 | 入会説明会 | 浜田市SC |
|  | 7 | 14 | 第1回広報部会 | 浜田市SC |
| 　 |  | 14 | 第１回安全部会 | 浜田市SC |
| 　 |  | 20 | 入会説明会 | 浜田市SC |
| 　 | 7 | 21 | 第1回研修旅行実行委員会 | 浜田市SC |
| 　 | 8 | 5 | シルバー農園、れんげ保育園との共同作業 | シルバー農園 |
| 　 |  | 21 | 入会説明会 | 浜田市SC |
| 　 |  | 22 | 第2回広報部会 | 浜田市SC |
|  |  | 23 | 第3回理事会 | 浜田市SC |
|  |  | 30 | 第3回広報部会 | 浜田市SC |
| 　 | 9 | 13 | 第4回広報部会 | 浜田市SC |
|  |  | 20 | 入会説明会 | 浜田市SC |
| 　 | 10 | 11 | 第5回広報部会 | 浜田市SC |
| 　 | 10 | 20 | 入会説明会 | 浜田市SC |
| 　 |  | 27 | シルバー農園、れんげ保育園との共同作業　　　サツマイモ収穫・他 | シルバー農園 |
| 　 | 11 | 8 | 第6回広報部会 | 浜田市SC |
| 　 |  | 20 | 入会説明会 | 浜田市SC |
|  |  | 22 | 第4回理事会 | 浜田市SC |
| 　 | 12 | 6 | 第7回広報部会 | 浜田市SC |
|  |  | 20 | 入会説明会 | 浜田市SC |
| R6　 | 1 | 10 | 第5回理事会 | 浜田市SC |
|  |  | 17 | 記念誌座談会(広報部会) | 浜田市SC |
|  |  | 22 | 入会説明会 | 浜田市SC |
|  |  | 24 | 地域班会議 | 浜田市SC |
|  |  | 24 | 適正就業委員会 | 浜田市SC |
|  | 2 | 7 | 事業部会・女性部会合同会議 | 浜田市SC |
|  |  | 8 | 襖・障子張講習会 | 浜田市SC |
|  |  | 16 | 剪定講習会 | 浜田市SC |
|  |  | 20 | 入会説明会 | 浜田市SC |
|  |  | 23 | キャリアアップ教育訓練 | 浜田市SC |
|  |  | 28 | 刈払機講習会 | 浜田市SC |
|  | 3 | 5 | 金城地区入会説明会 | 金城町 |
|  |  | 6 | 配分金見直し検討委員会 | 浜田市SC |
|  |  | 7 | 三隅地区入会説明会 | 三隅町 |
|  |  | 8 | 旭地区入会説明会 | 旭町 |
|  |  | 13 | 総務部会・事業部会合同会議 | 浜田市SC |
|  |  | 21 | 第6回理事会 | 浜田市SC |
|  |  | 21 | 入会説明会 | 浜田市SC |





|  |
| --- |
| 資料5　年齢別会員登録状況　（令和6年3月31日現在）　単位：人 |
|  | 年齢 | 60歳　未満 | 60～64歳 | 65～69歳 | 70～74歳 | 75歳以上 | 合計 | 平均年齢 |
| 性別 | 　 |
| 男 | 0 | 8 | 36 | 104 | 135 | 283 | 75.3歳  |
| 女 | 0 | 3 | 18 | 42 | 74 | 137 | 75.7歳 |
| 合計 | 0 | 11 | 54 | 146 | 209 | 420 | 75.4歳 |
| 　 |  |  |  |  |  |  |  |  |

|  |
| --- |
| 資料6　　地域班別会員状況　　　　　　　　　　（令和6年3月31日現在）　単位：人 |
|  | 地 域 班 名 | 男 | 女 | 合　　計 |
|  | 国 府 班 | 27 | 23 | 50 |
|  | 石見1班 | 21 | 11 | 32 |
|  | 石見2班 | 10 | 8 | 18 |
|  | 石見3班 | 22 | 13 | 35 |
|  | 石見4班 | 12 | 6 | 18 |
|  | 浜田1班 | 14 | 7 | 21 |
|  | 浜田2班 | 15 | 10 | 25 |
|  | 浜田3班 | 10 | 13 | 23 |
|  | 浜田4班 | 13 | 5 | 18 |
|  | 熱 田 班 | 15 | 14 | 29 |
|  | 長 浜 班 | 10 | 7 | 17 |
|  | 周布大麻班 | 21 | 5 | 26 |
|  | 美 川 班 | 12 | 0 | 12 |
|  | 金 城 班 | 23 | 4 | 27 |
|  | 旭 班 | 11 | 3 | 14 |
|  | 弥 栄 班 | 20 | 3 | 23 |
|  | 三 隅 班 | 27 | 5 | 32 |
|  | 合　　計 | 283 | 137 | 420 |

**第2号議案**

令和5年度決算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和5年度決算について、定款第43条第2項の規定により承認を求める。

令和6年6月10日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長　小 松 原　俊 行







**3　財務諸表に対する注記**

1　重要な会計方針

（1）公益法人会計基準を採用している。

（2）固定資産の減価償却の方法

　　　減価償却資産について、定額法により減価償却を実施している。

（3）消費税等の会計処理

　　　消費税等の会計処理は税込み方式によっている。

2　基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 科　　目 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 |
| 特定資産 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 事務所移転費用積立資産 | 1,073,223 | 0 | 0 | 1,073,223 |
| 合　　計 | 1,073,223 | 0 | 0 | 1,073,223 |

3　基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 科　　目 | 当期末残高 | (うち指定正味財産からの充当額) | （うち一般正味財産からの充当額） | （うち負債に対応する額） |
| 特定資産 | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 事務所移転費用積立資産 | 1,073,223 | (0) | (1,073,223) | (0) |
| 合　　計 | 1,073,223 | (0) | (1,073,223) | (0) |

4　固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 科　　目 | 取得価額 | 減価償却累計額 | 当期末残高 |
| 　建物附属設備 | 2,687,502 | 1,121,110 | 1,566,392 |
| 　構築物 | 139,601 | 64,374 | 75,227 |
| 　車輌運搬具 | 9,827,346 | 7,237,297 | 2,590,048 |
| 　什器備品 | 3,070,446 | 2,773,874 | 296,572 |
| 合　　計 | 15,724,895 | 11,196,655 | 4,528,239 |

5　補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 補助金等の名称 | 交付者 | 前期末残高 | 当期増加額 | 当期減少額 | 当期末残高 | 貸借対照表上の記載区分 |
| 高年齢者就業機会確保事業費等補助金 | 国 | 0 | 5,559,000 | 5,559,000 | 0 | ━ |
| 雇用開発支援事業費等補助金 | 国 | 0 | 4,238,000 | 4,238,000 | 0 |
| 高年齢者就業機会確保事業費等補助金 | 市 | 0 | 5,559,000 | 5,559,000 | 0 | ━ |
| 雇用開発支援事業費等補助金 | 市 | 0 | 4,238,000 | 4,238,000 | 0 |
| 電気利用効率化促進対策事業等助成金 | 中国電力株式会社 | 0 | 40,000 | 40,000 | 0 | ━ |
| 合　　計 | 0 | 19,634,000 | 19,634,000 | 0 | 　 |

**4　附属明細書**

1　基本財産及び特定資産の明細

　　（単位：円）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 区 分 | 資産の種類 | 期首帳簿価額 | 当期増加額 | 当期減少額 | 期末帳簿価額 |
| 特定資産 | 事務所移転費用積立資産 | 1,073,223 | 0 | 0 | 1,073,223 |
| 特定資産計 | 1,073,223 | 0 | 0 | 1,073,223 |

2　引当金の明細

　　該当なし。

**5　財産目録**

令和6年3月31日現在

（単位：円）

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 貸借対照表科目 | 場所・物量等 | 使用目的等 | 金額 |
|
|  | 現金 | 手許現金有高 | シルバー人材センター事業の運転資金として | 231,838 |
| 　 | 預金・貯金 | 普通預金山陰合同銀行浜田支店普通預金日本海信用金庫本店営業部普通預金島根県農業協同組合浜田支所ゆうちょ銀行 | シルバー人材センター事業の運転資金として | 2,252,968 |
|  |  | 3,118,338 |
| 　 |  | 1,655,518 |
| 　　 | 476,545 |
| 　 | 未収金 | 受託事業契約金額 | シルバー人材センター事業の受託事業他未収金 | 9,265,146 |
|  | 貯蔵品 | 手許金券 | 収入印紙、切手等 | 55,785 |
| 　 | 前払金 | 翌年度予算 | 翌年度役員賠償責任保険、社会保険協会費 | 36,100 |
| 流動資産合計 | 　 | 　 | 　 | 17,092,238 |
| （固定資産） | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 特定資産 | 事務所移転費用積立資産 | 日本海信用金庫定期預金 | 公益目的保有財産として事務所移転のために特定費用準備資金として管理している預金 | 1,073,223 |
| その他固定資産 | 建物附属設備 | 木製建具、内装、電気・給排水・空調設備等 | 公益目的保有財産としての事務所施設内の附属設備 | 1,566,392 |
|  | 構築物 | 建物外構工事 | 公益目的保有財産としての事務所施設の外構工事 | 75,227 |
|  | 車輛運搬具 | 車輛11台 | 公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している | 2,590,048 |
| 　 | 什器備品 | カッター機他 | 公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している | 296,572 |
| 　 | 電話加入権 | 加入権 | 公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している | 224,952 |
| 　 | 預託金 | 自動車リサイクル料金 | 公益目的保有財産としてシルバー人材センター事業に使用している | 64,760 |
| 　 | 出資金 | 日本海信用金庫 | シルバー人材センター事業に使用するための出資金額 | 10,000 |
| 固定資産合計 | 　 | 　 | 　 | 5,901,174 |
| 資産合計 | 　 | 　 | 　 | 22,993,412 |
| （流動負債） | 　 | 　 | 　 | 　 |
| 未払金 | 配分金他 | シルバー人材センター事業に供する配分金他の未払い金額 | 7,066,200 |
| 　 | 預り金 | 職員源泉税等 | 職員からの源泉所得税等預り金 | 492,293 |
|  | 前受金 | 会費 | 翌年度正会員会費 | 33,000 |
| 流動負債合計 | 　 | 　 | 　 | 7,591,493 |
| 負債合計 | 　 | 　 | 　 | 7,591,493 |
| 正味財産 | 　 | 　 | 　 | 15,401,919 |

|  |
| --- |
| **6　固定資産明細表** |
| （1）建物附属設備目録 |  |  |  |  |
| 品名 | 取得年月日 | 取得価格 | 当期減価償却額 | 減価償却累計額 | 帳簿価額 |
| 木製建具(木製建具工事) | 平成29年5月19日 | 743,040 | 49,536 | 342,624 | 400,416 |
| 内装（内装工事） | 平成29年5月19日 | 656,683 | 43,779 | 302,805 | 353,878 |
| 電気設備（電気設備工事） | 平成29年5月19日 | 194,319 | 12,955 | 89,606 | 104,713 |
| 給排水設備（給排水設備工事） | 平成29年5月19日 | 323,460 | 21,564 | 149,151 | 174,309 |
| 空調設備更新工事(2階会議室) | 令和2年4月16日 | 770,000 | 59,231 | 236,924 | 533,076 |
| 合　計（5設備) | 2,687,502 | 187,065 | 1,121,110 | 1,566,392 |
|  |
| （2）構築物目録 |  |  |  |  |
| 品名 | 取得年月日 | 取得価額 | 当期減価償却額 | 減価償却累計額 | 帳簿価額 |
| 建物外構工事 | 平成29年5月19日 | 139,601 | 9,307 | 64,374 | 75,227 |
| 合　計 | 139,601 | 9,307 | 64,374 | 75,227 |
|  |
| （3）車輛運搬具目録 |  |  |  | (単位：円） |
| 品名 | 取得年月日 | 取得価額 | 当期減価償却額 | 減価償却累計額 | 帳簿価額 |
| ﾔﾝﾏｰﾄﾗｸﾀｰＹＴ122.B | 令和4年12月20日 | 1,870,000 | 267,143 | 356,191 | 1,513,809 |
| 三菱軽ﾄﾗ島根480あ4341 | 平成17年6月27日 | 788,000 |  | 787,999 | 1 |
| 三菱1.5ｔ400す5824 | 平成19年3月26日 | 2,299,500 |  | 2,299,499 | 1 |
| 日産軽ﾄﾗ島根480さ4094 |  平成27年12月18日 | 809,356 |  | 809,355 | 1 |
| 日産軽ﾊﾞﾝ島根480さ5056 | 平成28年2月19日 | 801,760 |  | 801,759 | 1 |
| 日産軽ﾄﾗ島根480す2740 | 平成29年3月15日 | 693,630 |  | 693,629 | 1 |
| 日産軽ﾊﾞﾝ島根480せ122 | 平成29年3月20日 | 888,850 |  | 888,849 | 1 |
| トヨタ1.5ｔ　ﾄﾗｯｸ　島根400ゆ5258 | 令和元年7月31日 | 305,120 |  | 305,119 | 1 |
| 三菱軽ﾄﾗ島根480こ9536 | 令和3年4月27日 | 110,000 | 4,582 | 109,999 | 1 |
| ｽｽﾞｷ軽ﾊﾞﾝ島根 480ち3205 | 令和6年3月12日 | 1,099,130 | 22,899 | 22,899 | 1,076,231 |
| 合　計（10台） | 9,665,346 | 294,624 | 7,075,298 | 2,590,048 |
|  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| （4）什器備品目録 |  |  |  | （単位：円） |
| 品　名 | 取得年月日 | 取得価額 | 当期減価償却額 | 減価償却累計額 | 帳簿価額 |
| スイングフォッグSN５０ | 平成19年5月1日 | 383,250 |  | 383,249 | 1 |
| ﾎｰﾑｴｱｺﾝ床置型Ｐ６３形 | 平成21年5月16日 | 523,950 |  | 523,949 | 1 |
| ﾎｰﾑｴｱｺﾝ床置型Ｐ６３形 | 平成21年5月16日 | 523,950 |  | 523,949 | 1 |
| スイングフォッグSN５０ | 平成26年6月1日 | 421,200 |  | 421,199 | 1 |
| カッター機ＭＦＣ２３４０ | 平成26年10月7日 | 569,700 |  | 569,699 | 1 |
| クボタﾐﾆ耕運機ＴＲＳ６０ | 平成29年3月29日 | 151,200 | 21,599 | 151,199 | 1 |
| 窪田工業所物置ND-Z3622Y | 平成29年3月28日 | 252,006 | 14,824 | 103,766 | 148,240 |
| ｴｱｺﾝ　三菱　MZS-GE4020S | 令和2年12月8日 | 137,390 | 22,899 | 76,330 | 61,060 |
| ｾﾞﾉｱ　背負い式ﾌﾞﾛｱEBZ8550 | 令和4年12月5日 | 107,800 | 15,400 | 20,534 | 87,266 |
| 合　計 | 3,070,446 | 　74,722 | 2,773,874 | 296,572 |
|  |
|  |
| （5）電話加入権 |  | （単位：円） |
| 品　名 | 取得年月日 | 取得価額 | 帳簿価額 |
| 電話加入権 | 平成6年11月1日 | 74,984 | 74,984 |
| 電話加入権 | 平成6年11月1日 | 74,984 | 74,984 |
| 電話加入権 | 平成6年11月1日 | 74,984 | 74,984 |
| 合　計 | 224,952 | 224,952 |
|  |  |  |
| （6）預託金目録 |  | （単位：円） |
| 品　名 | 取得年月日 | 取得価額 | 帳簿価額 |
| 三菱1.5ｔ400す5824 | 平成19年3月26日 | 8,700 | 8,700 |
| ｽﾊﾞﾙ軽ﾊﾞﾝ島根480え9943 | 平成25年3月16日 | 8,670 | 8,670 |
| 日産軽ﾄﾗ島根480さ4094 | 平成27年12月18日 | 5,990 | 5,990 |
| 日産軽ﾊﾞﾝ島根480さ5056 | 平成28年2月19日 | 7,860 | 7,860 |
| 日産軽ﾄﾗ島根480す2740 | 平成29年3月15日 | 5,990 | 5,990 |
| 日産軽ﾊﾞﾝ島根480せ122 | 平成29年3月20日 | 7,770 | 7,770 |
| ﾄﾖﾀﾀﾞｲﾅ1.5ｔﾄﾗｯｸ島根400ゆ5258 | 令和元年7月31日 | 7,700 | 7,700 |
| 三菱軽ﾄﾗ島根480こ9536 | 令和3年4月27日 | 5,770 | 5,770 |
| ｽｽﾞｷ軽ﾊﾞﾝ島根　480ち3205 | 令和6年3月12日 | 6,310 | 6,310 |
| 合　計 | 　　　64,760 | 64,760 |
|  |
| （7）出資金目録 |  | （単位：円） |
| 品　名 | 取得年月日 | 取得価額 | 帳簿価額 |
| 日本海信用金庫 | 平成20年8月12日 | 10,000 | 10,000 |
| 合　計 | 10,000 | 10,000 |
|  |
| （8）事務所移転費用積立資産目録 |  | （単位：円） |
| 品　名 | 取得年月日 | 取得価額 | 帳簿価額 |
| 日本海信用金庫 | 令和3年3月31日 | 1,073,223 | 1,073,223 |
| 合　計 | 1,073,223 | 1,073,223 |
|  |











**第3号議案**

役員の選任について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター役員の選出について、定款第23条第1項の規定により承認を求める。

令和6年6月10日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長　小 松 原 俊 行

理事候補者名簿

（五十音順）

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 役職名 | 氏 名 | 住 所 | 留任・新任 | 所　　属 |
| 1 | 理事 | 久保　智 | 竹迫町 | 新任 | 浜田市健康福祉部長 |
| 2 | 理事 | 原田　昌弘 | 松原町 | 新任 | 事務局長 |

任期：令和6年6月10日から令和7年度定時総会の日まで

**第4号議案**

理事長への権限委任について

　本定時総会に係る決議のうち、次の各号に該当する字句の修正及び

様式の変更に係る権限を理事長に委任することについて、総会の承認

を求める。

　　令和6年6月10日

　　　　　　　　　　　　　公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長　小松原　俊行

記

1. 会員の権利義務に関しない軽微な字句の修正及び違算又は誤字の修正
2. 行政庁の指導による修正

**第2号報告**

中期基本計画について(令和6年度～令和10年度)

公益社団法人浜田市シルバー人材センター中期基本計画(令和6年度～

令和10年度)を策定したので、別添計画書のとおり報告する。

令和6年6月10日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長　小 松 原　俊 行

**第3号報告**

令和6年度事業計画について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和6年度事業計画について、定款第42条第1項の規定により報告する。

令和6年6月10日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長　小 松 原　俊 行

**令和6年度　事業計画**

**事業概要**

シルバー人材センターの目的は、

①高齢者に働く機会を提供することを通じて、生きがいの充実や健康の維持・増進や経済的な生活の安定を図る。

②高齢者が地域社会の担い手として活躍することを通して、地域社会の維持発展を図る。

③育児などの現役世代を支える分野で高齢者が働くことを通して、現役世代を支える。

④人手不足の企業で高齢者が働くことを通して、人手不足の解消を図る。

この実現に向けて令和6年度事業を進めてまいります。

総務省の統計によると、65歳以上の高齢者は全国で3,623万人(令和5年9月概算値)、高齢化率は29.1％（前年度29.0％）で、今後も高水準を維持していくとされています。

浜田市においては高齢化率が38.25％（令和6年2月末）となり、高齢化と少子化による労働力人口の減少が進行しています。

国では、人口減少と労働生産性の低迷から人口は増えなくても働く人の数を増やす経済成長の施策「働き方改革」を推し進めています。いったん退職した高齢者の社会参加を促すことやシニア層の活用、雇用形態の格差を埋める「同一労働・同一賃金」、70歳までの就業機会確保の企業の努力義務の高齢法の改正などが進められています。

そうした中で、シルバー人材センターが果たす役割はますます重要となっております。とりわけ、地域における労働力不足が顕著となる中、シルバー派遣事業を積極的に推進していく必要があります。

シルバー人材センターが受注した仕事を確実に完了させるため、また、企業、会社等の要望に応えてシルバー派遣を継続していくためには、健康で働く意欲のある会員を今以上に確保していく必要があります。しかし、事業所における定年延長や再雇用制度の定着、地域的な求人難という社会状況の中で、会員の拡大が非常に難しくなっています。

会員拡大に向けて、会員と役員が一体となり、「入会の声掛け運動」を柱に、入会促進の取組みの強化を図ってまいります。

一方で、会員の様々な就業ニーズに応えるためには、新しい就業先の確保と職域を拡大させることが極めて重要であり、引続き新規就業先開拓の取組みを進めます。

また、就業中や就業途上での事故発生を防ぐため、安全就業の取組みを推進してまいります。

地域生活に密着したニーズに着実に対応し、地域社会からの期待に応えていくため、以下の事業実施計画に基づいて、公正、公平、適切な事業推進を図ってまいりますので、会員の皆様の一層のご理解とご協力をお願いいたします。

**事業実施計画**

　令和6年度は、インボイス制度の通年適用、10月のフリーランス新法施行、新契約方式への移行、総額見積制度への移行、全シ協の事業によるデジタル化の推進など、センターの運営にも大きな変革が必要となります。

　これらの対応として、4月から、事務費を12％から15％に引き上げるとともに、事務局の体制も一部変更し、これまで以上に効率化に取り組んで行きます。

　また、令和5年度に策定した「中期基本計画」に基づき、計画の達成に向けて取り組みを進めていきます。

**Ⅰ　組織の拡大強化**

**（1）会員拡大目標**

全国シルバー人材センター事業協会が設定した第2次100万人計画（計画期間：平成30年度～令和6年度（7か年））の取組について、コロナ禍の影響により、会員数が下げ止まらない状況にあることから、当面、コロナ前の水準（令和元年度数値）の会員数に回復させる目標とする計画変更が示されました。浜田市シルバー人材センターの令和6年度の会員数目標を次のとおり設定します。

　　　　会員数目標 455人（令和元年度会員数実績455人）

**（2）会員入会促進の取組**

①会員、役員が知人、友人に口コミでシルバー人材センターへの加入を勧める、「入会の声掛け運動」に引き続き取り組みます。

②会員加入率の低い旧那賀郡各地域でシルバー事業をＰＲするとともに、各地域で入会説明会を開催し入会促進に努めます。

③会員の希望、能力、就業条件等のニーズを把握し、会員一人ひとりに適した就業先の確保に努めます。

④各種講習会の開催を行い会員の勧誘に努めます。

⑤シルバー派遣事業を推進するため、派遣労働を希望する会員の確保に努めます。

⑥チラシの新聞折込みや広報「はまだ」での周知、浜田市シルバー人材センターホームページをはじめ、様々なＰＲ媒体を活用して会員の拡大に努めます。

⑦地域の各種催物等のイベントにおいてシルバー事業のＰＲを行います。

⑧会員の余暇を利用した生きがいづくりの場として、シルバー人材センター同好会活動やシルバー農園事業など就労以外の活動の拡大を図ります。

**（3）女性会員の拡大**

女性会員の加入率は32.6％で全国平均の34.9％(令和5年12月)と比べると2.3ポイント低い加入率となっています。シルバー事業を推進するためには、女性会員の拡大が重要な課題です。

浜田市では「産前産後家事支援サポーター派遣事業」の無料券を配布するなど子育て支援の充実を図っています。シルバーにおいては、令和5年度から取り組んでいる、放課後児童クラブ補助スタッフ養成講習への会員参加を継続するなど、女性会員の拡大を進めます。

**（4）会員の退会を抑制する取組み**

①会員を増やしていくためには、退会会員を少なくすることが重要です。シルバーでは新入会会員以上に退会され会員数が減少しています。体調不良等は止むを得ないものの、「シルバーで仕事が無い」理由による退会者を出さないことを目標に、会員が希望している仕事の受注が無い場合や、様々な理由で就業していない会員に対して、ほかの仕事を紹介する、会員が就業可能な状態であるかの確認などの取組みを進め、未就業会員の削減を図ります。

②退会される会員は、「高齢」という理由が主なものです。しかしながら、高齢とともに就業機会が少なくなっても各種同好会やボランティア活動、研修旅行、シルバー農園事業などシルバー会員として参加することで充実した生活や社会貢献、生き甲斐につながること、また、シルバー人材センターとしても会員で在籍することで新会員入会の紹介や就業の斡旋が期待できることです。ついては、就業機会が少なくなる高齢会員について、引き続いて会員として在籍していただき、多方面の活動のお願いとともに活躍を期待するため、満85歳以上の会員（令和5年度実績29名）を通称「ゴールド会員」として年会費を1,000円とします。

**Ⅱ　適正就業の取組みとシルバー派遣事業の推進**

適正就業の取組みにより、請負では受注できない仕事をシルバー派遣に切替えてきましたが、発注時の相談において業務内容を十分見極め、適正な就業体制とすることで適正就業を推進します。

令和6年度の国庫補助金は、シルバー派遣事業の就業延人員により金額が決定される「高齢者活用・現役世代雇用サポート事業」が継続される予定です。引き続き派遣事業の拡大に取り組む必要があり、就業先を確保するとともに派遣会員を増員し、就業延人員の目標を10,000人日に設定しシルバー派遣事業を推進します。

**Ⅲ　就業の場の拡大**

**（1）受注先の開拓**

①地域において、会員、役員が「受注の声掛け運動」を進めます。

②民間事業所、行政機関、一般家庭等への訪問やチラシ配布、各種イベントの参加を通じてシルバー事業をＰＲし、就業機会の拡大と受注量の増大に努めます。

③発注者からの視点に立って、電話対応、言葉使い等の接遇向上に努め、魅力のあるセンターを目指します。

④草刈、剪定作業等の終了時に、発注者に対し、会員が責任をもって作業した旨を伝え、会員の代表者（班長）の名刺を渡します。シルバーの周知とともに責任の所在を明らかにします。

**（2）公平な就業の確立**

就業情報の提供に努め、長期就労の見直しを行い、就業の公平性の確立に努めます。

**（3）技術研修会・講習会の実施**

各種研修会・講習会を実施し会員の技術向上を図るとともに、シルバー事業後継者の育成に努めます。

**（4）職群班の充実**

草刈班、剪定班の拡大と充実を進めるとともに、各種職群班を設置しグループ就業の効果的推進を図ります。

**（5）関係団体との連携**

商工会議所、商工会、ハローワーク等との連携を密にして就業先の拡大を図ります。

**Ⅳ　安全就業の推進**

「就業中や就業途上の事故を起こさない。安全を全てに優先させる」を念頭に、安全部会活動の充実、巡回パトロール指導や安全講習会の開催、安全就業ニュースの発行を通して会員の安全就業意識を啓発し、安全就業の確立に取り組みます。

なお、万が一の事故に備えて「シルバー人材センター団体傷害保険」に加入しています（通院1日につき2,000円、入院1日につき3,000円）。また、賠償保険（対人、対物）においての免責額は0円です。

しかしながら、飛石事故の発生が多く、賠償保険の保険料が毎年値上げされる状況があり、令和6年度から、安全措置を怠って2回以上事故を起した場合は、一定の自己負担を求めることとします。

全国的にも刈払機、剪定作業による事故が多発しており、刈払機取扱講習会、剪定講習会を開催します。

**（1）安全点検の履行**

特に事故の発生が多い草刈作業、剪定作業において、就業会員が「安全就業点検表」による就業時の安全点検を行うことにより安全就業に繋げます。

**（2）安全具着用の義務**

①高所作業：ヘルメット、命綱

②剪定（伐採を含む）：ヘルメット、安全帯、保護メガネ（現場による）

③草刈：ヘルメット、肩掛けバンド、保護メガネ（保護面）、作業に適した靴等（現場によりスパイク付）、手袋（振動障害予防仕様の手袋もあります）

**（3）講習会**

安全講習会を開催し、関係作業会員の参加を義務付け、安全意識の徹底を図ります。

**（4）パトロール**

安全パトロールにより、作業状況を把握し安全就業の徹底を図ります。

**（5）共同作業**

共同作業では、班長やリーダーが安全具着用を確認・指導する。また、お互いが声を掛け合い、危険防止を図ります。

**（6）事故予防**

刈払機による飛び石は、想定外のところまで飛んで事故を起こすことがあり、コンパネや防護ネット等を利用し事故を防ぎます。

**Ⅴ　普及啓発活動の推進**

**（1）広報等の活用**

①広報「はまだ」にＰＲ文の掲載をお願いし、またホームページを活用してシルバー事業の普及啓発に努めます。

②設立30周年記念誌としての会報「飛翔」を関係先に配布し、シルバー事業のＰＲに努めます。

③会員募集と就業先開拓のチラシ等を作成し、公共的な施設等に配架しシルバー事業のＰＲに努めます。

**（2）地域班の活性化**

広く市民にシルバー事業を理解いただき、会員の入会促進や就業先の拡大を図るためには、地域において会員、役員が積極的な広報活動を進める必要があります。

このため会員からの意見を受け止め、会員と役員が一緒になった取組みを行う体制づくりの場として地域班は重要な役割を持っています。地域班活動を活性化させるため、地域班会議を開催します。

**（3）行政への働きかけ**

シルバー人材センターは、法律に基づく公共性・公益性の高い団体であり、高齢者施策の一端を担うものであることを広く市民にＰＲするとともに、行政に対しても運営状況や事業報告等について積極的な情報公開を行い、就業先情報の提供を求めます。

**（4）報道機関の活用**

新聞等のマスコミに各種の情報を提供し、シルバー事業の普及啓発に努めます。また、新聞に折込みチラシを入れます。

**Ⅵ　有料職業紹介事業の実施**

臨時的・短期的又は軽易な業務の雇用による就業を希望される高齢者に向け、有料職業紹介事業を実施します。

**Ⅶ　シルバー農園事業**

シルバー事業の幅を広げるとともに、会員の入会促進を目的として取組んでいるシルバー農園事業を引続き推進します。収穫された野菜の一部は、定時総会や各種催物等で販売します。

今年度も、れんげ保育園と共同してサツマイモの栽培を行います。シルバー農園への会員の積極的な参加をお願いします。

**Ⅷ　ボランティア活動の実施**

シルバー人材センターの社会貢献活動として、ボランティア活動を実施予定です。

場所は浜田城山周辺、日程は10月4日(金)を予定しています。

後日案内しますので、多くの会員のご参加をお願いします。

**Ⅸ　研修旅行について**

昨年に引き続き研修旅行を実施する予定です。

日程は11月9日(土)、広島県竹原市方面の予定です。参加受付その

他詳細については、後日案内します。

**第4号報告**

令和6年度収支予算について

公益社団法人浜田市シルバー人材センター令和6年度収支予算について、定款第42条第1項の規定により報告する。

令和6年6月10日提出

公益社団法人浜田市シルバー人材センター

理事長　小 松 原　俊 行









資金調達及び設備投資の見込みについて

（1）資金調達の見込みについて

当期中における短期借入金及び長期借入金の予定の有無

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 借入の予定 | ■ | あり | □ | なし |
| 事業番号 | 借　入　先 | 金　　　　額 | 使　　　　途 |
| 1 | 日本海信用金庫 | 5,000,000 | 配分金の支払 |

（２）設備投資の見込みについて

当期中における重要な設備投資（除却又は売却を含む。）の予定の有無

（単位：円）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 設備投資の予定 | □ | あり | ■ | なし |
| 事業番号 | 設備投資の内容 | 支出又は収入の予定額 | 資金調達方法又は資産の使途 |
|  |  |  |  |